

スズキ「スイフト」がワールド・カー・アワーズの ファイナリストに選出



「ワールド・カー・アワーズ (WCA)」が主催するワールド・カー・アワーズのファイナリストが 1 月 8 日アメリカ・ラスベガスにおいて発表され、スズキ株式会社の小型乗用車「スイフト」が、「2025 ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー」の TOP10 (上位 10 モデル) および「2025 ワールド・アーバン・カー部門」の TOP5 (上位 5 モデル) に選出されました。

WCA は 2004 年に世界各国の自動車ジャーナリストによって設立され、世界で販売されている自動車の中から優れたモデルを選考・評価しています。本賞「ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー」のほか、全長 4m 程度までのモデルを対象とした「ワールド・アーバン・カー」など複数の部門賞を授賞しています。

本年度は日本、アメリカ、中国、欧州、インドなど世界 30 ヶ国・96 名の自動車ジャーナリストが、2024 年 1 月から 2025 年 3 月にかけて 2 大陸以上で販売されているモデルを対象に選考・投票を行いました。今後、3 月にファイナリストの中から TOP3 (上位 3 モデル) が選出され、4 月に受賞車が発表されます。

今回選出された「スイフト」は、2004 年の発売開始から 4 代目に当たるモデルです。「エネルギー×軽やか 日常の移動を遊びに変える洗練されたスマートコンパクト」をコンセプトに、歴代のスイフトで培ってきたデザイン性や走行性能に加え、安全装備や利便性の高い装備が充実したことで、スイフトの魅力であるデザインと走りに「クルマと日常を愉しめる」という新たな価値が加わり、進化した小型乗用車です。

これまでに日本、欧州、インドなど 169 の国・地域※で、歴代累計約 968 万台※を販売しているスズキを代表するモデルです。

※2024 年 12 月末現在
以上